logicool | Seesaw



導入事例

ニューホルスタイン小学校：ロジクールと Seesaw で児童の表現力を高める

「[これらのツール] のおかげで、児童たちは理解したことをさまざまな方法で表現できるようになり、学習が楽しくなりました！」

- GINA MESHAK、3年生教員

概要

初等教育の教室では、児童たちは自分の考えを説明し、視覚的に問題を解決し、デジタルプラットフォームを通じて学んだ内容を伝えることをますます求められています。しかし、多くの低学年の学習者は、タッチスクリーンデバイスで学習アプリを使用する際、アイデアを効果的に書いたり、絵に描いたり、入力したり、記録したりすることに困難を感じることがあります。

2026年春、ニューホルスタイン小学校の Meshak 先生の3年生のクラスは、PreK-6（幼稚園年少から小学6年生）向けの代表的な教育テクノロジープラットフォームである Seesaw において、専用の学習ツールが児童のエンゲージメント、集中力、表現力にどのような影響を与えるかをより深く理解するための8週間の調査に参加しました。

調査期間中、児童たちは週に数回、ELA（英語）、数学、科学、歴史のさまざまな学習活動において、Rugged Combo 3 Touch キーボードケース、Zone Learn ヘッドセット、Crayon デジタルスタイラスを使用して Seesaw に取り組みました。

学校 ニューホルスタイン小学校
業界 教育
所在地 ウィスコンシン州ニューホルスタイン
ソリューション Rugged Combo 3 Touch
Zone Learn
ロジクール Crayon

課題

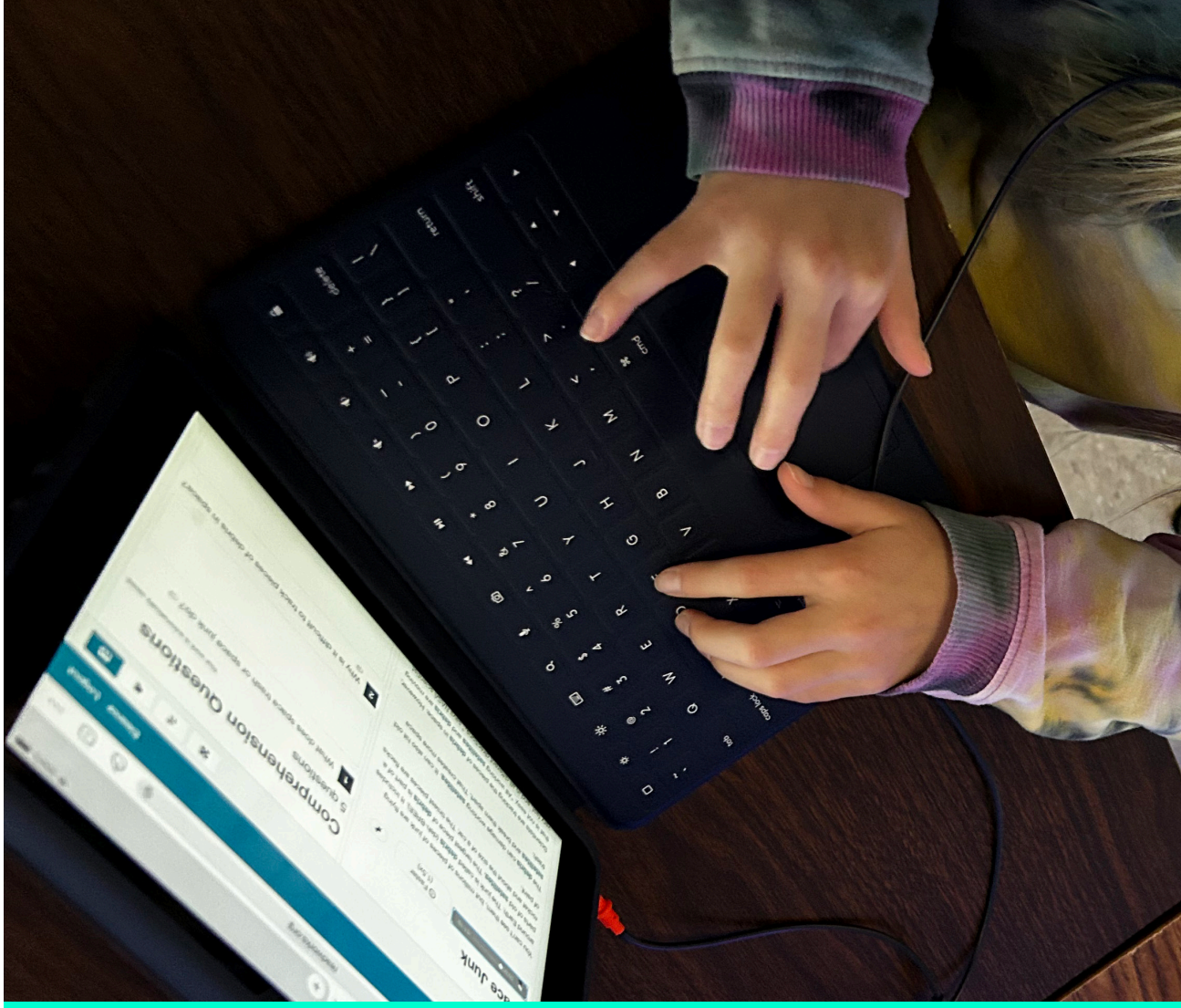
ロジクールのツールを使用する前、Meshak 先生のクラスの児童たちは、主に指で iPad の画面をタッチしてタイピングや描画を行い、Seesaw を操作していました。児童たちは、指を使って書く際に、自分の学習成果を示すことの難しさを訴えていました。タイピングに関しては、Meshak 先生は、外付けキーボードがないため「児童たちは iPad の画面上に表示されるキーボードを使わなければなりません。それが画面を占領してしまい、児童は指示やその他の必要な資料を確認できなくなってしまうのです」と教えてくれました。

さらに、教室内の雑音が時折児童の集中を妨げ、朗読の流暢さの評価や正確性に影響を及ぼしていました。「児童が正確に朗読を記録するための最善の方法は、ヘッドセットを使用することだと分かりました」と Meshak 先生は述べました。

多くの児童がプラットフォームを楽しんでいましたが、以下に関する課題が報告されました。

- 指を使って正確に描画や書き込みを行うこと
- 騒がしい教室の環境で指示や録音を聞き取ること
- 活動中に集中力を維持すること

これらの障壁は、児童のアイデアとそれを効果的に伝える能力との間に摩擦を生じさせ、学習の成果に影響を与えていました。

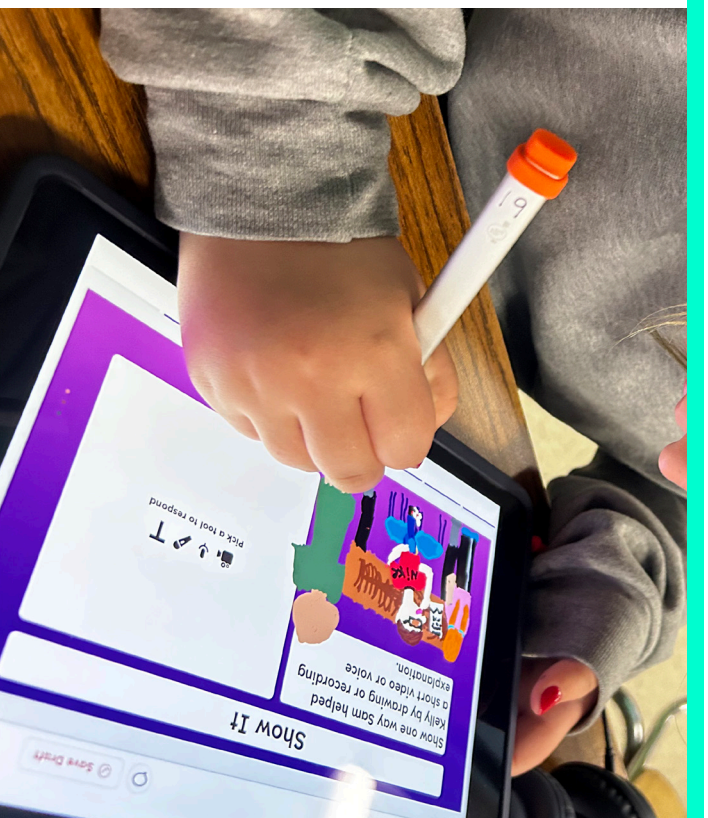




「これらのツールは役に立つだけでなく、児童が学習に取り組む際のモチベーションを高めてくれました」

- GINA MESHAK、3年生教員





ソリューション

Seesaw は、児童の主体性を育むための幅広いマルチモーダルツールを提供しています。児童は描画、音声、ビデオ、テキストなどを通じて学習し、それを表現することができます。これらのツールの力をさらに高めるために、児童たちに以下の製品が提供されました。

- **Rugged Combo 3 Touch**：タイピング、デバイスの設置、柔軟な使用を実現
- **Zone Learn**：クリアな音声、集中力、リスニングを実現
- **Crayon デジタルスタイラス**：正確な書き込みと描画を実現



低学年の学習者向けに設計された **Zone Learn** は、柔らかいイヤーパッドと調整可能なアームを備えており、快適でしっかりとしたフィット感を提供し、児童の集中を維持するのに役立ちます。音声の明瞭さを重視して調整されたオーディオドライバーを搭載した Zone Learn は、デジタル学習アプリケーションに最適です。さらに、頑丈なブームマイクは、ガスケットとノイズ抑制フィルターを備え、より優れた集音ができるように設計されているため、児童の声をクリアに届けます。



Rugged Combo 3 Touch は、iPad デバイス用の Multi-Touch™ トラックパッドを内蔵した保護キーボードケースです。密閉されたこじ開けにくい鍵、軍用落下試験基準を超える耐久性のあるケース、掃除が簡単な素材を備えたこの学習ツールは、慌ただしい教室環境のために作られています。柔軟なキックスタンドにより、デジタルコンテンツをさまざまな方法で活用できるため、児童はタイピング、視聴、スケッチ、読書に最適な角度を見つけることができます。



Seesaw のような学習アプリケーションに **Crayon** デジタルスタイラスを追加することで、学習と積極的な参加をさらに促進できます。また、学習者が自分のアイデアをさらにユニークな方法で表現できるようにすることで、創造性と主体性をサポートします。

logicool | Seesaw

成果

Seesaw は学習に命を吹き込み、それを可視化することで、教育者や家族が児童の考えや成長を確認できるようにします。ロジクールのアクセサリーを Seesaw と組み合わせることで、集中力と快適性が向上し、児童がプラットフォームを操作して学習成果を示す方法がさらに向上しました。

「これらのツールが大好きです。教室でとても役立っています」

- 3年生の児童

100%の児童

が、Zone Learn を使うと動画が聞き取りやすかったと回答しました



90%の児童

が、ロジクールのツールのおかげで自分のアイデアを説明しやすくなったと回答しました



86%の児童

が、ロジクールのツールを使うと集中できたと報告しました

「子供たちは物を乱暴に扱うものですが...子供が使うことを前提に設計されていることが非常によく分かりました。すべてのツールと、その使いやすさに本当に感動しました」

- GINA MESHAK、3年生教員

集中力の向上

今日の教室は、グループプロジェクトやデモンストレーションから児童主導の学習まで、さまざまな活動で賑わう中心地となっています。そのため、自習や自己評価を行う際には、周囲の雑音をなくすことが重要です。

Seesaw のマイクツールを使えば、児童は自分の理解した内容を説明することができ、教育者は児童の学習状況を深く把握することができます。Zone Learn と組み合わせたところ、Meshak 先生は児童の録音における音声の明瞭度が向上したと指摘し、「ヘッドセットに取り付けられたブームマイクを使うと、児童の声がより聞き取りやすくなり、朗読や発言の際の誤りをより的確に指摘できるようになりました」とコメントしています。

児童の集中力も向上しました。ロジクール製品を導入する前、児童たちはこの領域で課題を抱えていると報告しており、50%以上が外部の騒音のせいで Seesaw の動画や指示を聞き取るのが難しいことがあると回答していました。Zone Learn を導入した後、ほぼすべての児童が「集中している」または「非常に集中している」と回答し、全員がリスニング学習について「聞き取りやすい」と答えました。

「作業中に気が散ることはありませんでした」

- 3年生の児童

快適性、耐久性、柔軟性

Meshak 先生が言うには、ロジクールのキーボードケースを使用する前は、ほとんどの児童が iPad を机に平らに置いた状態で Seesaw に取り組んでいました。タイピングのような作業は困難でした。デバイスのキーボードを使うたびに、iPad の画面の一部が隠れてしまっていたからです。Rugged Combo 3 Touch の導入後は、90%「非常に簡単」または「簡単」だと感じました。

児童たちはケースの柔軟性も高く評価しており、ある児童は「キーボードがあることと、角度を調整できるところが気に入っています」とコメントしています。Meshak 先生は、児童が用途に合わせて最適なモードに簡単に切り替えられる点を高く評価しました。

児童の考えを可視化する

Seesaw の描画ツールでは、学習者が自分のアイデアを視覚的に伝えることができます。Crayon デジタルスタイラスと組み合わせることで、児童たちはさらに多様な方法で自分の成果を披露できるようになりました。多くの低年齢の学習者にとって、鉛筆の自然な動きを模倣したスタイラスを使用することは、自分のアイデアを表現する助けとなります。Crayon を導入した後、ほぼすべての児童が、自分の考えを表現することが「簡単」または「非常に簡単」になったと報告しました。児童からは**「描くのが簡単になった」**や**「スタイラスのおかげで描画や書き込みがしやすくなった」**といったコメントが寄せられました。このツールにより、児童は入力の操作に気を取られることなく、学習内容の表現により集中できるようになりました。

学校がデジタル学習体験の評価を続ける中で、専用のツールを児童に提供することは、学習への意欲、表現力、そして学業への自信を支える上で重要な役割を果たします。Seesaw とロジクールのソリューションを組み合わせることで、児童たちの学習が容易になり、アイデアとそれを表現する能力の間の障壁が取り除かれました。

調査対象の児童数（n = 22）

logicool for education

Logicool.co.jp/education

© 2026 Logitech, Logicool. All rights reserved.株式会社ロジクールは、Logitech Group の日本地域担当の日本法人です。記載されている会社名・製品名は、各社の商標または登録商標です。その他の商標はすべて、それぞれの所有者の財産です。ロジクールは、この出版物に存在する可能性のある誤記に対して一切責任を負うことはありません。本書に記載されている製品、価格、および機能情報は、予告なく変更される場合があります。

発行：2026年8月